

報道発表

令和元年 5 月 29 日

金沢河川国道事務所

石川県

金沢地方気象台

指定河川洪水予報[※]及び土砂災害警戒情報への 警戒レベルの追記について

金沢河川国道事務所、石川県と金沢地方気象台は、令和元年 5 月 29 日から指定河川洪水予報[※]及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化し、住民の自主的な避難判断を支援するため、参考となる警戒レベルを追記して発表します。

平成 30 年 7 月豪雨における甚大な被害を受け、中央防災会議「平成 30 年 7 月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」の報告書で「様々な防災情報のうち、避難勧告等の発令基準に活用する情報について、警戒レベル相当情報として、警戒レベルとの関連を明確化して伝えることにより、住民の主体的な行動を促すこと」が示されました。

これを受け、金沢河川国道事務所、石川県と金沢地方気象台は、共同で発表する指定河川洪水予報[※]及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化して伝えるため、下記のとおり指定河川洪水予報[※]及び土砂災害警戒情報に警戒レベルを追記して発表することとしましたのでお知らせします。

記

- 運用開始日時 令和元年 5 月 29 日 13 時
- 警戒レベルを追記した指定河川洪水予報[※]及び土砂災害警戒情報の例 別紙参照

【本件に関する問い合わせ先】

金沢地方気象台

防災管理官グループ

電話 076-260-1462

金沢河川国道事務所

調査第一課

電話 076-264-9910

石川県

砂防課

電話 076-225-1751

※石川県内の指定河川洪水予報対象河川は手取川、梯川。

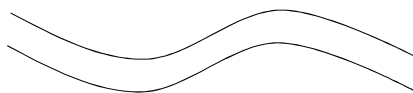
1. 警戒レベルを追記した指定河川洪水予報の例

【警戒レベル4相当情報(洪水)】 梯川では、氾濫危険水位に到達し、氾濫のおそれあり

【警戒レベル4相当】 梯川の埴田水位観測所（小松市）では、○日○時○分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。小松市及び能美市では、梯川の堤防決壊等により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

水位のグラフは各水位間を按分したものです。

水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。



2. 警戒レベルを追記した土砂災害警戒情報の例

石川県土砂災害警戒情報 第3号

令和元年x月x日 xx時xx分
石川県 金沢地方気象台 共同発表

【警戒対象地域】
〇〇市 〇〇市* 〇〇市* 〇〇市* 〇〇町 〇〇市* 〇〇市* 〇〇町* 〇〇市
*印は、新たな警戒対象となった市町村を示します。

【警戒文】
<概況>
降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。
<とるべき措置>
避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル4相当情報【土砂災害】】。
崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区にお住まいの方は、早めの避難を心がけるとともに、市町から発表される避難勧告等の情報に注意してください。
<補足情報>
市町内で危険度が高まっている区域は、石川県や気象庁のホームページで確認できます。
石川県「SABOアイ」、気象庁「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」



警戒対象地域

問い合わせ先
xxx-xxx-xxxx(石川県 土木部砂防課)
<http://www.xxxxxxx>
xxx-xxx-xxxx(金沢地方気象台)
<https://www.jma.go.jp/xxxxxxx>